県靱性モルタル工法協会
採用拡大へPR推進
本年度通常総会開く

大野会長

新潟県靱性モルタル工法協会（大野昇会長）は10日、2025年度の通常総会を新潟市中央区の新潟東映ホテルで開き、本年度の事業計画・予算などを承認した。

冒頭、大野会長は協会設立から17年目を迎える中、「Made in 新潟新技術」登録技術である『靱性モルタルNA』の採用拡大に向けてPR活動や研究・検討を進めてまいりたい」と協力を要請した。

施工実績によると、昨年度は国、県、自治体などから受注実績があり施工面積は903㎡、施工件数は8件で農地5件、土木3件が対象となった。施工件数は累計で101件となり100件を超えた。08年度以降の施工面積は累計で5万7229㎡に達するなど着実に実績を積み上げてきている。本年度の事業計画では、農地発注者等やコンサルタントへの広報・PR、案件受注に向けた活動、施工現場の経年変化調査（橋梁含む）資料作成、農地向けパンフレットの改定、施工現場見学会（新工法・過去の施工現場調査）、取り扱い工法や材料の拡大、会員相互の情報交換などを予定。さらに、塩分遮断型防食工法の開発と「Made in 新潟新技術」の登録を目指す。10月に新潟市で行われる「けんせつフェア北陸」への出展も計画している。

総会終了後には講演・意見交換会が行われた。まず県農地部参事／農地建設課長の近藤義則氏が「新潟県の基幹的農業水利施設の老朽化状況とその対策」について講演。県の本年度農業農振整備事業関係予算のポイントや基幹的農業水利施設の状況を解説。ストックマネジメント事業における対策工事の事例を示しながら、県で造成した基幹的農業水利施設が127施設で、23年度までに機能保全計画で補修・更新などの対策が必要と判定された施設は795施設であり、うち384施設は対策工事に着手済みだが、未着手の施設が多く残っているため、計画的に対策工事を進める必要があると説明。劣化の進行状況や重要度を勘案しつつ、限られた予算を有効に活用していく考えを示した。また、デーロス・ジャパン材料研究室長の林承燦氏が、靱性モルタルNAとガルバシールドのハイブリッド相互補完工法「塩分遮断型防食工法GNA（仮）」について紹介を行った。

総会後には講演会も行われた

新建協
4月の建設工事受注状況
前年度比1.8％減

新潟県建設業協会（新建協）がまとめた4月の会員企業における建設工事受注状況＝下表＝によると、元請の合計（県内・県外）は447億円で、前年度比8億円増加（1・8％増）となった。公共は土木と建築ともに増、民間は土木が増、建築が減となっている。

前年同月比を地区別で見た場合、県内の公共土木は上越が5億円増加（39・4％増）、中越が7億円増（17・1％増）、下越・佐渡は振るわず、合計で4億円の増加（3・5％増）に。

民間土木は、上越が2億円増（66・5％増）、下越が12億円増（65・5％増）、佐渡が7億円増（1096％増）となり、中越が振るわなかったものの、計11億円の増加（20・3％増）となった。

県外の公共土木は4億円増、民間は12億円増だった。

また県内の公共建築は同比で中越が6億円増（176・6％増）、下越が7億円増（157・2％増）、佐渡が3000万円増（1100％増）、上越が振るわず全体で12億円の増加（133・1％増）となった。

民間建築は上越と下越が振るわなかったものの、中越が19億円増（60・6％増）、佐渡が2億円増（197・7％増）で、13億円の増加（11・5％増）。

県外の公共建築は2億円減、民間が46億円の減少となっている。

福田会長が再任
本年度定時総会を開催
県火薬類保安協会

福田会長

新潟県火薬類保安協会（福田勝之会長）は6日に新潟県建設会館で定時総会を開き、本年度の事業計画や収支予算を承認した。役員改選では14名の理事と2名の監事が新たに選任され、福田会長は再任が決まった。

福田会長は冒頭あいさつで火薬類による昨年の事故件数に触れ、引き続き本年度も安全意識を高く持つよう、保安管理の重要性を呼び掛けた。

本年度の事業計画では保安教育の実施と併せて、火薬類取扱い者の技術向上のための広報活動の強化を図っていく。

会長表彰が贈られた

永年にわたり火薬類の保安確保と技術の向上に貢献した保安功労者1人と優良従事者5人には会長表彰が贈られた。受賞者は次の通り。※敬称略

◆保安功労者
◇鈴木守（嵐北商事）

◆優良従事者
◇有水武（信越化学工業直江津工場）◇船見孝夫（デンカ青海工場）◇池田充（前同）◇山中誠（明星セメント糸魚川工場）◇岩原昌嗣（佐度汽船新潟貨物部）

日々の栞

少しの工夫が人を紡ぐ

▼先日、ひょんなことから、初めて長野県の上田駅近くを訪れる機会があった。といっても、旅行というわけでもなく、かといってのんびりしたわけでもなく、ただ、寝て起きるだけの慌ただしく短い時間の滞在だった▼当日は急用もあったことから、新幹線を利用して東京方面へ向かうこととした。自動販売機でお茶を買い、新幹線ホームでふと一息つくかという時に目に入ったのが、木製のベンチだった▼何気なく設置されていた木造のベンチだったが、よくよく見ると、ベンチの側面に「六文銭」が装飾されていたのだ。六文銭といえば真田氏の家紋。「そうか、そういえば、上田市といえば、真田昌幸が築いた上田城が有名だったか」と、今更ながらに思い出したのだ。そして、今度は「少しの工夫が人を紡ぐ」ではゆっくり観光に訪れてみたいと思うと同時に、楽しみが一つ増えたと少し喜んだ▼近年の公共事業においては、機能性や効率性を最優先すると同時に、「文化的文脈」を尊重したインフラ整備が取り入れられる場面も少なくない。例えば、既存の文化財や景観との調和を生かした街づくりや、地域の伝統技術の継承や活用、さらに、地域住民の声を重視した事業計画などがそれにあたるといえるだろう。こうした取り組みを通して、地域の文化や歴史を継承するだけではなく、新たな観光客を引き寄せる一助となっているはずだ▼上田駅のホームに備えられたベンチの家紋。決して特段華美ではない。いや、むしろ控えめであるが、確かにその町に息づく歴史と誇りが感じられた。同時に、ほんの少しの工夫でも、訪れた人と地域を紡ぐ力を持つことができると実感した。

（埼玉・KK）

新潟県建設業協会 2025年4月末累計地区別受注状況

単位：百万円

			上越	前年度比	中越	前年度比	下越	前年度比	佐渡	前年度比	小計	前年度比	県外	前年度比	合計	前年度比
土木	元請	民間	536	66.5 %	2,181	▲ 31.7 %	3,011	65.5 %	766	1,096.9 %	6,494	20.3 %	3,674	46.7 %	10,168	28.7 %
		公共	1,770	39.4 %	5,087	17.1 %	3,877	▲ 8.5 %	137	▲ 79.1 %	10,871	3.5 %	1,291	44.6 %	12,162	6.7 %
		計	2,306	44.8 %	7,268	▲ 3.5 %	6,888	13.7 %	903	25.8 %	17,365	9.2 %	4,965	46.1 %	22,330	15.7 %
	下請	民間	510	▲ 21.1 %	820	▲ 51.4 %	1,170	▲ 24.0 %	6	▲ 91.0 %	2,506	▲ 36.4 %	567	▲ 12.8 %	3,073	▲ 33.0 %
		公共	876	▲ 4.7 %	1,435	30.0 %	759	▲ 15.8 %	358	37.7 %	3,428	7.7 %	1,442	17.4 %	4,870	10.4 %
		計	1,386	▲ 11.4 %	2,255	▲ 19.2 %	1,929	▲ 21.0 %	364	11.3 %	5,934	▲ 16.7 %	2,009	7.0 %	7,943	▲ 11.8 %
建築	元請	民間	716	▲ 21.8 %	5,067	60.6 %	6,595	▲ 8.0 %	262	197.7 %	12,640	11.5 %	7,663	▲ 37.4 %	20,303	▲ 13.8 %
		公共	16	▲ 87.2 %	932	176.6 %	1,065	157.2 %	36	1,100.0 %	2,049	133.1 %	2	▲ 98.8 %	2,051	96.5 %
		計	732	▲ 29.7 %	5,999	71.7 %	7,660	1.0 %	298	227.5 %	14,689	20.3 %	7,665	▲ 38.2 %	22,354	▲ 9.2 %
	下請	民間	247	▲ 76.3 %	349	▲ 41.9 %	433	▲ 50.6 %	68	▲ 56.7 %	1,097	▲ 59.1 %	484	1.9 %	1,581	▲ 49.9 %
		公共	2	▲ 89.5 %	6	▲ 78.6 %	25	▲ 66.7 %	140	3,400.0 %	173	37.3 %	35	▲ 600.0 %	208	74.8 %
		計	249	▲ 76.6 %	355	▲ 43.6 %	458	▲ 51.9 %	208	29.2 %	1,270	▲ 54.7 %	519	10.9 %	1,789	▲ 45.3 %
合計	元請	民間	1,252	1.1 %	7,248	14.2 %	9,606	6.8 %	1,028	576.3 %	19,134	14.4 %	11,337	▲ 23.1 %	30,471	▲ 3.2 %
		公共	1,786	28.0 %	6,019	28.6 %	4,942	6.2 %	173	▲ 73.7 %	12,920	13.5 %	1,293	22.2 %	14,213	14.2 %
		計	3,038	15.4 %	13,267	20.3 %	14,548	6.6 %	1,201	48.5 %	32,054	14.0 %	12,630	▲ 20.0 %	44,684	1.8 %
	下請	民間	757	▲ 55.2 %	1,169	▲ 48.9 %	1,603	▲ 33.7 %	74	▲ 67.0 %	3,603	▲ 45.6 %	1,051	▲ 6.6 %	4,654	▲ 39.9 %
		公共	878	▲ 6.4 %	1,441	27.3 %	784	▲ 19.7 %	498	88.6 %	3,601	8.8 %	1,477	21.0 %	5,078	12.1 %
		計	1,635	▲ 37.8 %	2,610	▲ 23.7 %	2,387	▲ 29.6 %	572	17.2 %	7,204	▲ 27.4 %	2,528	7.8 %	9,732	▲ 20.7 %
合計			4,673	▲ 11.2 %	15,877	9.9 %	16,935	▲ 0.6 %	1,773	36.7 %	39,258	3.2 %	15,158	▲ 16.4 %	54,416	▲ 3.1 %